

平成 21 年 11 月 27 日

各位

石油資源開発株式会社

北海道勇払地区における LNG 受入基地建設について

石油資源開発株式会社(以下「当社」)は、2011 年度以降の北海道における天然ガスの冬期ピーク需要への安定供給対策を進めるため、勇払油ガス田のある北海道釧業所(北海道苫小牧市)に LNG(液化天然ガス)受入基地を建設し、LNG 内航船輸送による LNG の受入を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

勇払油ガス田は当社の北海道内における唯一の天然ガス供給ソースであり、お客様の需要変動に対して柔軟で且つ安定的な供給体制を構築するためには、勇払油ガス田の天然ガスに加えて外部調達 LNG を併用して供給を行うことが最善との判断に至りました。

当社は外部調達 LNG と国産天然ガスとのベストミックスにより、北海道内の天然ガス供給体制の強化を図り、安定供給を確実なものとし、今後とも北海道におけるクリーンエネルギー天然ガスの普及に努め、安定供給の確保に万全を期してまいります。

なお、今後、LNG 受入基地建設並びに LNG 導入に必要な諸準備作業にあたりましては、地元関係者のご理解のもとで、安全に LNG の導入が図れるようにいたします。

【勇払 LNG 受入基地の概要】

建設場所：苫小牧市字沼ノ端 134(当社北海道釧業所敷地内)

主な設備：LNG タンク(3,000kl 程度)、LNG 気化器、内航船受入ローディングアーム

予定工期：2010 年 6 月着工、2011 年秋完成、同年 11 月第 1 船受入

以上